

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信

(毎月15日発行)
＜第21号＞ H26. 9月

皆様いかがお過ごしですか？♪

興村脳神経外科クリニック通信第21号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。<http://www.okimura-nouge.com/>

私は浦和の小学校出身ですが、中学校は東京でしたので、卒業後疎遠になった友人が多くいます。最近、当クリニックの名前をみかけた同級生から久しぶりに連絡をいただきました。電話やメールのやり取りをしているうちに、いろいろな出来事が思い出され、楽しくなりました。人は時に遠い『記憶』を美化するものだとされています。年齢を重ねていくと同窓会が楽しくなる理由の一つかもしれませんね。

さて今月の話題は「**記憶**」です。

学問的に『記憶』の分類にはいろいろなものがありますが、実際の臨床の現場では『即時記憶』『近時記憶』『遠隔記憶』に区分される事が多いようです。『即時記憶』とはその現場での記憶です。数字の復唱が出来るかどうかなどで評価されますが、『記憶障害』が相当に進行しない限り『即時記憶』は保持されます。『近時記憶』、この障害が記憶障害の始まりであることが多いと考えられています。私も最近階段昇降だけで妻の頼み事を忘れ、よく叱られます。ただ、忘れた事を自覚しているうちは間に合います。メモを頻繁に残したり、17号にも書いた『遊び』を取り入れたり、時々病院を受診して物忘れチェックを受けたりすることにより進行を抑える努力をしましょう。『遠隔記憶』とは遠い昔の出来事の記憶です。これも後期まで比較的保たれる傾向があります。認知症が進行された方でも、子供の頃の話をかなり正確になされる方にお目にかかります。上にも書きましたが『遠隔記憶』は時に美化されます。程度問題ですが、あまり美化しすぎると『妄想』と勘違いされるので気をつけましょう。私には若干その傾向があると心配しています。『記憶障害』や『妄想』を心配しつつも皆様の悩みを丁寧に伺い、共感し、その『記憶』保持に協力させていただく、そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック



◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇肺炎球菌ワクチン◇

承っております。詳細は受付までお問い合わせ下さい。



◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。